



## トラブルシューティング

この章では、RPS 2300 のトラブルシューティングに関する情報を提供します。ここでは、RPS 2300 を使用するとき発生する可能性のある問題の解決方法について説明しています。

RPS 2300 に Catalyst 3750-E スイッチまたは Catalyst 3560-E スイッチを接続している場合は、Cisco Network Assistant または CLI からトラブルシューティングが可能です。Cisco.com でスイッチのソフトウェア設定ガイドまたはスイッチのコマンドリファレンスを参照してください。

また、テクニカル サポートおよびドキュメンテーション Web サイト (<http://www.cisco.com/en/US/support/index.html>) には、判明しているハードウェア関連問題の一覧とそのトラブルシューティングに関するドキュメントがあります。

## LED 表示の意味

RPS 2300 の前面パネルにある各種 LED の表示から、RPS 2300 のトラブルシューティングに役立つ情報が得られます。表 4-1 に、RPS の問題に伴って見られる症状、考えられる原因、および対処方法を示します。RPS 2300 の LED の詳細については、「LED」(P.1-8) を参照してください。

表 4-1 LED の表示と対処方法

症状	考えられる原因	対処方法
Standby/Active LED がオレンジで点滅しています。	RPS 2300 がスタンバイ モードになっています。	Standby/Active ボタンを押して RPS 2300 をアクティブ モードにします。
Standby/Active LED がオフになっています。	電源モジュールのいずれかまたは両方への AC 電源接続に問題があるか、AC 電源が接続されていません。	外部電源との AC 電源の接続を確認します。  AC 電源が適切に接続されている場合は、電源モジュールに問題があることが考えられます。
出力の PS OK LED が赤色で点灯しています。	電源の故障であるか、障害が発生した状態に RPS 2300 が反応しています。	周囲温度が指定の範囲にあることを確認します。  Select ボタンと Standby/Active ボタンを使用して、RPS 2300 のすべてのポートをスタンバイ モードにします。  出力の LED がグリーンに変化しない場合は、正常に動作することがわかっている電源を RPS の電源スロットに取り付けます。電源の LED がグリーンで点灯する場合は、障害のあるその電源を交換します。電源の LED がグリーンで点灯しない場合は、RPS 2300 を交換します。
温度の状態を示す LED がオレンジで点灯または点滅しています。	RPS 2300 が異常な温度上昇状態に近づいています。	周囲温度を下げます。
ファン モジュールの LED がオレンジで点滅しています。	ファンが適切に動作していません。	ファンの故障です。ファン モジュールを交換します。
1 つ以上の DC 出力 LED がオレンジで点滅しています。	接続したデバイスで RPS 2300 が使用不可能になっています。RPS 2300 から電源供給を受けているデバイスが他に存在するか、何らかの障害が発生しています。	RPS 2300 から電源供給を受けているデバイスが 1 台のみであることを確認します。そのようなデバイスが 1 台のみであれば、この状態は正常です。その外部デバイスがそれ自身で電源を再度供給するようになった後で Standby/Active ボタンを押すと、この状態は変化します。

表 4-1 LED の表示と対処方法（続き）

症状	考えられる原因	対処方法
1 つ以上の DC 出力 LED がオレンジで点滅しています。	接続した別のデバイスに電源を供給した後で RPS ポートがスタンバイ モードになっています。	Standby/Active ボタンを押して RPS をアクティブ モード（レディ モード）にします。Select ボタンと Standby/Active ボタンを使用して、RPS のポートをアクティブ モードにします。
電源モジュールの LED は点灯していますが、明るくなりません。	AC 電源が接続されていません。または、両方の電源モジュールに障害があるか接続されていません。  接続したデバイスが RPS 2300 から電源供給を受けています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>AC 外部電源の接続を確認します。</li> <li>RPS 2300 に電源モジュールが適切に取り付けられ、固定されていることを確認します。</li> <li>電源モジュールの PS OK LED がグリーンで点灯していることを確認します。</li> </ul>

## 問題の診断

ここでは、RPS 2300 で発生する可能性のある問題について説明します。表 4-2 は、これらの問題を検出して解決する方法を示しています。

表 4-2 一般的な問題とその解決方法

症状	考えられる原因	解決方法
接続したポートを RPS 2300 でバックアップできません。	RPS ケーブルの接続が緩んでいるか、適切に接続されていません。	RPS 2300 にケーブルを接続し直します。Select ボタン、Standby/Active ボタンの順に押して、RPS 2300 をアクティブ モードにします。
RPS 2300 の電源を利用できません。	プライオリティが高いポートがバックアップされています。	選択したポートに、より高いプライオリティを割り当てます。
	ポートがスタンバイ モードになっています。	RPS 2300 をアクティブ モードにします。
	ハードウェアに障害が発生しています。	RPS 2300 を交換します。

表 4-2 一般的な問題とその解決方法（続き）

症状	考えられる原因	解決方法
	電源モジュールが適切に接続されていないか、電源モジュールに障害が発生しています。	電源モジュールの <b>AC OK LED</b> と <b>PS OK LED</b> がいずれもグリーンで点灯していることを確認します。
	RPS 2300 に取り付けられた AC 電源モジュールのタイプが互いに異なっています。	RPS 2300 には、同じタイプの AC 電源モジュールを取り付けてください。
RPS 2300 が 3750-E スイッチとも 3560-E スイッチとも通信できません。	RPS ケーブルの接続が緩んでいるか、適切に接続されていません。	RPS 2300 からすべてのスイッチの接続を外します。正常に動作することがわかっているスイッチを RPS 2300 に接続して、RPS 2300 をアクティブモードにします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• RPS の DC ポートが使用可能にならない場合は、RPS 2300 を交換します。</li> <li>• RPS の DC ポートが使用可能になる場合は、今まで接続していたスイッチに問題があることが考えられます。</li> </ul>
	RPS ケーブルの故障です。	RPS ケーブル CAB-RPS-2300-E= を交換します。
	SMB プロトコルによってエラーが受信されています。	RPS ケーブルを接続し直して、もう一度通信を試みます。
	SMB 通信ハードウェアの障害が発生しています。	RPS 2300 とスイッチの両方をリセットします。
RPS 2300 に RPS ケーブルを接続できません。	RPS ケーブルが正しくありません。	RPS ケーブル CAB-RPS-2300-E= または CAB-RPS-2300= を使用してください。
RPS 2300 に表示される温度が正しくありません。	RPS 2300 の温度センサー デバイスの故障です。	RPS 2300 を交換します。
ファン モジュールの動作が停止しました。	ファン モジュールの換気が妨げられています。	換気の障害物を取り除きます。

表 4-2 一般的な問題とその解決方法（続き）

症状	考えられる原因	解決方法
	ファンモジュールが RPS に正しく取り付けられていません。	RPS 2300 の前面パネルにファンモジュールが正しく取り付けられていて、確実に固定されていることを確認します。
	ファンモジュールの故障です。	ファンモジュールを交換します。

